

スタート年/2014年 スタッフ数/5名 [www.obata-shuzo.com/home/gakkogura0.htm](http://www.obata-shuzo.com/home/gakkogura0.htm)

JOIN

RECRUIT

DONATE

SHARE

### 廃校を酒造りの場として再生。

日本海を望む丘の上に立ち、日本で一番夕陽がきれいな小学校といわれた佐渡市の旧・西三川小学校。2010年に廃校になったこの校舎を「酒造りの場」として再生したのが、尾畑酒造の学校蔵プロジェクトだ。

「お酒は地元の酒米を100%使用した純米酒を醸し、そこに佐渡のスギ材を浸漬して木造校舎の温もりを感じる風味に仕上げています」とは、尾畑酒造五代目蔵元の尾畑留美子さん。昨年5月にプロジェクトがスタートし、その年の秋に第一期生となる3種類のお酒が完成した。

「学校蔵は学びの場でもあります。今後、国内外から希望者を受け入れて酒造りを学ぶ場として活用することも計画中。また、今回の仕込みからは再生可能エネルギーを取り入れた自然志向の酒造りをスタートさせます」

そして、ここに多くの人が訪れるようになり、かつて地域コミュニティの中心であった学校が酒造りを通して新たな交流拠点になることを期待している。

メンバーに聞きました



尾畑留美子さん

#### Q プロジェクトをやったよかったことは？

“なんでもある都会”でも“どこにもある田舎”でもない、“ここにしかない場”をつくる過程がとても面白いです。



芝浦工業大学の木匠塾とのコラボレーションで木の温もりを感じる試飲カウンターやテーブルを製作。



右/仕込みの様子。室（むろ）もあり、小ロットで酒が生産できる。左/学校蔵プロジェクトによる第一期生のお酒3種類。さわやかなスギの含み香が感じられるお酒だ。